

# 三重県営総合競技場等指定管理者選定委員会意見書

令和5年10月

次の施設の指定管理候補者の選定にあたり、申請団体から提出された提案書類等の審査を行いましたので、審査結果及びその過程について報告します。

(指定管理候補者を選定した施設)

- 1 三重県営鈴鹿スポーツガーデン及び三重県営総合競技場  
(愛称：三重交通G スポーツの杜 鈴鹿及び三重交通G スポーツの杜 伊勢)
- 2 三重県営松阪野球場  
(愛称：ドリームオーシャンスタジアム)
- 3 三重県営ライフル射撃場

令和5年10月26日

三重県営総合競技場等指定管理者選定委員会

委員長	青木	雅生
委員	岡部	佳奈
委員	井村	久美子
委員	山口	貴史
委員	山川	和之

## 1 審査方法

三重県営総合競技場等指定管理者選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、指定管理者の選定方法、審査基準及び配点に関する事項の決定、事業計画書等の審査、指定管理候補者の選定等を次のとおり実施しました。

### (1) 審査の経過

第1回	6月27日	選定方法、審査基準及び配点の審議
第2回	10月18日	ヒアリング審査
第3回	10月26日	総合審査

### (2) 審査手続

選定委員会において、選定方法、審査基準及び配点を決定し、ヒアリング審査により各委員が審査項目ごとに採点を行うとともに、委員全員の合議により結論に達しました。

## 2 審査結果

### (1) 申請団体の一覧

#### ① 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿及び三重交通G スポーツの杜 伊勢

申請団体名	代表者名	所在地
三重県スポーツ協会グループ	代表者 木平 芳定	三重県鈴鹿市御薊町 1669 番地

(構成員) 公益財団法人三重県スポーツ協会  
株式会社ジャパンスポーツ運営

#### ② ドリームオーシャンスタジアム

申請団体名	代表者名	所在地
公益財団法人三重県スポーツ協会	理事長 木平 芳定	三重県鈴鹿市御薊町 1669 番地

#### ③ 三重県営ライフル射撃場

申請団体名	代表者名	所在地
三重県ライフル射撃協会	会長 中村 孝夫	三重県津市大門 10 番 1 号

(2) 採点結果

① 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿及び三重交通G スポーツの杜 伊勢

申請団体名	審査項目1	審査項目2	審査項目3	審査項目4	審査項目5	評価総得点
配点	275	450	275	100	150	1,250
三重県スポーツ協会グループ	202	332	191	66	108	899

② ドリームオーシャンスタジアム

申請団体名	審査項目1	審査項目2	審査項目3	審査項目4	審査項目5	評価総得点
配点	275	400	275	100	150	1,200
公益財団法人三重県スポーツ協会	201	299	191	70	104	865

③ 三重県営ライフル射撃場

申請団体名	審査項目1	審査項目2	審査項目3	審査項目4	審査項目5	評価総得点
配点	275	400	275	100	150	1,200
三重県ライフル射撃協会	200	288	192	68	102	850

※採点結果の詳細は別紙のとおりです。

(3) 指定管理候補者の選定

選定委員会において、厳正な審査を行った結果、次の団体は県の要求した管理水準等を満たしていると判断でき、各施設の指定管理候補者として相応しいという結論に達しました。

① 三重交通G スポーツの杜 鈴鹿及び三重交通G スポーツの杜 伊勢

【指定管理候補者】

団体名 三重県スポーツ協会グループ

代表者 公益財団法人三重県スポーツ協会 理事長 木平 芳定

所在地 三重県鈴鹿市御薊町 1669 番地

【選定理由】

現指定管理者としての実績や、施設の老朽化への対応について効果的な維持管理の考え方が示されているなど、安全・安心な管理運営が期待できる。また、多様なスポーツ教室の開催など、利用者数の増加を図る具体的な提案がなされている。これらのことから、県が要求した管理水準等を満たしていると判断でき、指定管理者として適当であると認めるものである。

大規模な大会が開催可能な施設であることを生かし、さらにスポーツを観る機会の創出に努めるなど、スポーツにふれ親しむ環境の提供に取り組まれない。

知事は指定管理者の選定後、当該指定管理者が申請に当たって提案した内容が着実に実行されるよう、事業報告書等に基づいて管理実績を検証し、必要に応じて指示をするなど、指定管理者の指導監督に努められたい。

② ドリームオーシャンスタジアム

【指定管理候補者】

団体名 公益財団法人三重県スポーツ協会  
代表者 理事長 木平 芳定  
所在地 三重県鈴鹿市御園町 1669 番地

【選定理由】

現指定管理者としての実績から、松阪市中部台運動公園管理事務所などの関係者と緊密に連携した円滑な施設運営や、芝生の管理をはじめ施設の適切な維持管理が期待できる。また、利用者数の増加を図るため、夏季営業時間の延長や野球以外の多様な利用方法などについて提案がなされている。これらのことから、県が要求した管理水準等を満たしていると判断でき、指定管理者として適当であると認めるものである。

利用者数の増加に向けては、現場の負荷も勘案しつつ、実現可能な取組を着実に実施されたい。

知事は指定管理者の選定後、当該指定管理者が申請に当たって提案した内容が着実に実行されるよう、事業報告書等に基づいて管理実績を検証し、必要に応じて指示をするなど、指定管理者の指導監督に努められたい。

③ 三重県営ライフル射撃場

【指定管理候補者】

団体名 三重県ライフル射撃協会  
代表者 会長 中村 孝夫  
所在地 三重県津市大門 10 番 1 号

【選定理由】

銃器を使用する施設特性への理解の深さや、現指定管理者としての実績から、安全・安心な管理運営が期待できる。また、ビームライフル体験会を定期的実施するなど、ライフル射撃競技の普及と利用者数の増加を図る具体的な提案がなされている。これらのことから、県が要求した管理水準等を満たしていると判断でき、指定管理者として適当であると認めるものである。

不測の事態に対応できるマニュアル整備などにさらに努めることにより、一層、安全・安心な施設運営を行われたい。

知事は指定管理者の選定後、当該指定管理者が申請に当たって提案した内容が着実に実行されるよう、事業報告書等に基づいて管理実績を検証し、必要に応じて指示をするなど、指定管理者の指導監督に努められたい。

以上

三重交通G スポーツの杜 鈴鹿及び三重交通G スポーツの杜 伊勢 指定管理者審査基準「第二次審査基準・採点表」

申請者名 三重県スポーツ協会グループ

【評価】	
優れている	: 5
やや優れている	: 4
標準	: 3
やや劣っている	: 2
劣っている	: 1
空欄（記載なし）	: 0

審査項目			配点	加重比率	満点	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E
1 県施策との整合	(A) 管理運営方針に関する事項	管理運営の基本方針が県の施策と合致しているか	5	2	10	8	8	8	6	8
		県の施策実現に貢献する方策が示されているか	5	2	10	8	8	8	6	6
		a 管理運営の総合的な基本方針 施設の特性や業務内容を理解しているか、管理を総合的かつ適切に行えるか	5	2	10	8	8	8	6	6
		社会的弱者等への配慮等、公平・公正な利用について考慮しているか	5	2	10	8	10	8	6	6
		指定管理者としての意欲や熱意、責任が感じられるか	5	1	5	5	4	4	3	3
	b 成果目標と自己評価 施設運営の成果目標が適切に設定されているか、自己評価の体制及び基準は確立されているか	5	1	5	4	5	3	3	3	3
c 企業(団体)の社会的責任 企業(団体)倫理、コンプライアンス(法令遵守)、環境管理(グリーン購入や省エネ等環境負荷軽減に関する取組)への対応は適切か	5	1	5	4	4	3	3	3	3	
小計					55	45	47	42	33	35
2 施設等の効用の最大限の発揮と県民サービスの向上	(B) 運営業務に関する事項	a 利用料金の設定、收受方法、減免等 利用者サービス向上や利用者増加につながる料金設定を考えているか、減免の考え方は適切か、公益上必要と認められるか	5	1	5	4	4	4	4	3
		b 利用時間・休館日 利用者の利便性を考慮したものであるか	5	1	5	4	4	4	3	3
		c 貸館業務の手続き 利用の申込から許可までの一連の手続方法をどう計画しているか、利用者にとって簡便な手続きか	5	1	5	4	4	3	3	3
		d 主催事業(指導者講習会を含む) 施設の設置目的、方針等と整合性があるか、具体的なアイデアや工夫があるか、実施時期・内容は適切か	5	2	10	8	8	8	6	6
		e 利用者サービス向上策 利用者のニーズ(満足度)を考慮したものであるか	5	2	10	8	10	8	6	6
		f 広報活動 業務の仕様を満たし、かつ効果的なものであるか	5	1	5	3	4	3	3	3
		g 利用増大策 具体的で適切か、独自性があり実行が可能か、継続的な利用者増につながるか	5	2	10	8	6	8	6	6
		h 他団体・地域との連携 地域スポーツ推進に関する連携・協力について、県及び関係団体等と円滑に行うことができるか	5	2	10	8	8	6	8	8
		競技力向上対策に関する連携・協力について、県及び関係団体等と円滑に行うことができるか	5	2	10	8	8	6	6	8
		i 利用者の意見・要望の把握、管理運営への反映 どのような方法で把握しようとしているか、意見や苦情を業務に反映するシステムについて考えているか、利用者満足度の向上につながるか	5	2	10	6	10	8	6	6
		j 施設経営の実績 同種同規模の施設経営の実績があるか、公営施設の指定管理を行った経験年数等の実績があるか	5	2	10	10	10	8	8	8
小計					90	71	76	66	59	60
3 施設等の適切な維持管理	(C) 管理業務に関する事項	a 維持管理業務全般の基本的な考え方及び管理方法 常に施設を清潔に保つとともに、機能・環境を維持し、競技会等の開催に支障なく安全で安心して利用できるよう、現在の維持管理レベル以上の水準が保たれているか	5	2	10	8	8	6	6	6
		施設の維持管理は効率的で安定的か、コスト削減・省エネ対策・老朽化対策等は考慮されているか	5	1	5	4	4	3	3	3
		b 利用者の安全確保策、事故防止策 利用者の安全確保、事故防止策は具体的で効果的なものか	5	2	10	8	8	6	6	8
		危険箇所・破損箇所・不良箇所の発見やその措置は適切な提案がなされているか、設備・器具の安全な取扱いについてどう考えているか	5	1	5	4	4	3	3	4
		c 緊急時・事故発生時の対応等危機管理 緊急時・事故発生時における危機管理対応は適切な提案がなされているか	5	2	10	8	8	6	6	8
		緊急事態を想定した研修や訓練等の対策は適切な提案がなされているか	5	1	5	4	4	3	3	3
d 個人情報保護 個人情報保護を適正に行う体制がとられているか、職員への教育、研修方法は適切な提案がなされているか	5	1	5	4	4	3	3	3		
e 情報公開 情報公開を積極的に行う体制がとられているか、職員への教育、研修方法は適切な提案がなされているか	5	1	5	3	4	3	3	3		
小計					55	43	44	33	33	38
4 経費の削減	(D) 収支計画に関する事項	a 収支計画の積算の考え方 収入・支出の積算内容は妥当なものか、提案事業が十分に実施できる収支計画となっているか	5	2	10	8	8	6	4	6
		コスト削減方策は実効性があり創意工夫されているか	5	2	10	8	8	6	6	6
小計					20	16	16	12	10	12
5 必要な人員及び財政的基盤	(E) 組織及び人員に関する事項	a 職員の雇用形態、勤務形態、業務内容、保有資格、職員の配置、勤務ローテーション等 利用者ニーズに的確に応えるきめ細かなサービスの提供ができる管理体制となっているか	5	2	10	8	8	8	6	6
		b 職員の人材育成の基本方針、研修計画等 どのような人材育成方針か、研修計画は効果的で適切か、公の施設の管理者として必要な人権研修、救命救急研修等が計画されているか	5	2	10	8	6	8	6	6
		c 持続的・安定的に運営できる財政的基盤 施設を持続的・安定的に運営できる能力があるか	5	2	10	8	8	8	6	8
小計					30	24	22	24	18	20
合計					250	199	205	177	153	165
総合計					1,250		899			

得点率 71.9%

ドリームオーシャンスタジアム 指定管理者審査基準「第二次審査基準・採点表」

申請者名 公益財団法人三重県スポーツ協会

【評価】	
優れている	: 5
やや優れている	: 4
標準	: 3
やや劣っている	: 2
劣っている	: 1
空欄（記載なし）	: 0

審査項目	審査基準	配点	加重比率	満点	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E		
1 県施策との整合	(A) 管理運営方針に関する事項	a 管理運営の総合的な基本方針	管理運営の基本方針が県の施策と合致しているか	5	2	10	8	8	8	6	8
			県の施策実現に貢献する方策が示されているか	5	2	10	8	8	8	6	6
			施設の特性や業務内容を理解しているか、管理を総合的かつ適切に行えるか	5	2	10	8	8	8	6	6
			社会的弱者等への配慮等、公平・公正な利用について考慮しているか	5	2	10	8	10	8	6	6
			指定管理者としての意欲や熱意、責任が感じられるか	5	1	5	4	4	4	4	3
	b 成果目標と自己評価	施設運営の成果目標が適切に設定されているか、自己評価の体制及び基準は確立されているか	5	1	5	4	4	3	3	3	
	c 企業(団体)の社会的責任	企業(団体)倫理、コンプライアンス(法令遵守)、環境管理(グリーン購入や省エネ等環境負荷軽減に関する取組)への対応は適切か	5	1	5	4	4	3	3	3	
小計				55	44	46	42	34	35		
2 施設等の効用の最大限の発揮と県民サービスの向上	(B) 運営業務に関する事項	a 利用料金の設定、收受方法、減免等	利用者サービス向上や利用者増加につながる料金設定を考えているか、減免の考え方は適切か、公益上必要と認められるか	5	1	5	4	5	4	4	4
		b 利用時間・休館日	利用者の利便性を考慮したものであるか	5	1	5	4	4	4	4	3
		c 貸館業務の手続き	利用の申込から許可までの一連の手続方法をどう計画しているか、利用者にとって簡便な手続きか	5	1	5	4	4	4	3	4
		d 利用者サービス向上策	利用者のニーズ(満足度)を考慮したものであるか	5	2	10	8	8	8	6	6
		e 広報活動	業務の仕様を満たし、かつ効果的なものであるか	5	1	5	3	4	4	2	3
		f 利用増大策	具体的で適切か、独自性があり実行が可能か、継続的な利用者増につながるか	5	2	10	8	8	8	6	6
		g 他団体・地域との連携	地域スポーツ推進に関する連携・協力について、県及び関係団体等と円滑に行うことができるか	5	2	10	6	10	8	8	8
			競技力向上対策に関する連携・協力について、県及び関係団体等と円滑に行うことができるか	5	2	10	6	8	8	8	8
		h 利用者の意見・要望の把握、管理運営への反映	どのような方法で把握しようとしているか、意見や苦情を業務に反映するシステムについて考えているか、利用者満足の向上につながるか	5	2	10	6	8	6	6	6
i 施設経営の実績	同種同規模の施設経営の実績があるか、公営施設の指定管理を行った経験年数等の実績があるか	5	2	10	10	8	8	8	8		
小計				80	59	67	62	55	56		
3 施設等の適切な維持管理	(C) 管理業務に関する事項	a 維持管理業務全般の基本的な考え方及び管理方法	常に施設を清潔に保つとともに、機能・環境を維持し、競技会等の開催に支障なく安全で安心して利用できるよう、現在の維持管理レベル以上の水準が保たれているか	5	2	10	8	8	8	6	8
			施設の維持管理は効率的で安定的か、コスト削減・省エネ対策・老朽化対策等は考慮されているか	5	1	5	4	4	4	3	3
		b 利用者の安全確保策、事故防止策	利用者の安全確保、事故防止策は具体的で効果的なものか	5	2	10	8	8	6	6	6
			危険箇所・破損箇所・不良箇所の発見やその措置は適切な提案がなされているか、設備・器具の安全な取扱いについてどう考えているか	5	1	5	4	4	3	3	3
		c 緊急時・事故発生時の対応等危機管理	緊急時・事故発生時における危機管理対応は適切な提案がなされているか	5	2	10	8	8	8	6	6
			緊急事態を想定した研修や訓練等の対策は適切な提案がなされているか	5	1	5	4	4	3	3	3
		d 個人情報保護	個人情報保護を適正に行う体制がとられているか、職員への教育、研修方法は適切な提案がなされているか	5	1	5	3	3	3	3	3
e 情報公開	情報公開を積極的に行う体制がとられているか、職員への教育、研修方法は適切な提案がなされているか	5	1	5	3	4	3	3	3		
小計				55	42	43	38	33	35		
4 経費の縮減	(D) 収支計画に関する事項	a 収支計画の積算の考え方	収入・支出の積算内容は妥当なものか、提案事業が十分に実施できる収支計画となっているか	5	2	10	8	8	8	6	6
			コスト削減方策は実効性があり創意工夫されているか	5	2	10	6	8	8	6	6
小計				20	14	16	16	12	12		
5 必要な人員及び財政的基盤	(E) 組織及び人員に関する事項	a 職員の雇用形態、勤務形態、業務内容、保有資格、職員の配置、勤務ローテーション等	利用者ニーズに的確に応えるきめ細かなサービスの提供ができる管理体制となっているか	5	2	10	6	8	6	6	6
		b 職員の人材育成の基本方針、研修計画等	どのような人材育成方針か、研修計画は効果的で適切か、公の施設の管理者として必要な人権研修、救命救急研修等が計画されているか	5	2	10	6	8	6	6	6
		c 持続的・安定的に運営できる財政的基盤	施設を持続的・安定的に運営できる能力があるか	5	2	10	8	10	8	6	8
小計				30	20	26	20	18	20		
合計				240	179	198	178	152	158		
総合計				1,200	865						

得点率 72.1%

三重県営ライフル射撃場 指定管理者審査基準「第二次審査基準・採点表」

申請者名 三重県ライフル射撃協会

【評価】	
優れている	: 5
やや優れている	: 4
標準	: 3
やや劣っている	: 2
劣っている	: 1
空欄（記載なし）	: 0

審査項目	審査基準	配点	加重比率	満点	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E		
1 県施策との整合	(A) 管理運営方針に関する事項	管理運営の基本方針が県の施策と合致しているか	5	2	10	8	6	8	6	8	
		県の施策実現に貢献する方策が示されているか	5	2	10	8	6	8	6	6	
		a 管理運営の総合的な基本方針 施設の特性や業務内容を理解しているか、管理を総合的かつ適切に行えるか	5	2	10	8	8	8	6	6	
		社会的弱者等への配慮等、公平・公正な利用について考慮しているか	5	2	10	8	8	8	6	8	
		指定管理者としての意欲や熱意、責任が感じられるか	5	1	5	4	4	4	3	4	
	b 成果目標と自己評価	施設運営の成果目標が適切に設定されているか、自己評価の体制及び基準は確立されているか	5	1	5	4	4	4	3	3	
c 企業(団体)の社会的責任	企業(団体)倫理、コンプライアンス(法令遵守)、環境管理(グリーン購入や省エネ等環境負荷軽減に関する取組)への対応は適切か	5	1	5	4	4	4	3	4		
小計				55	44	40	44	33	39		
2 施設等の効用の最大限の発揮と県民サービスの向上	(B) 運営業務に関する事項	a 利用料金の設定、收受方法、減免等	利用者サービス向上や利用者増加につながる料金設定を考えているか、減免の考え方は適切か、公益上必要と認められるか	5	1	5	4	4	3	3	3
		b 利用時間・休館日	利用者の利便性を考慮したものであるか	5	1	5	4	4	4	3	3
		c 貸館業務の手続き	利用の申込から許可までの一連の手続方法をどう計画しているか、利用者にとって簡便な手続きか	5	1	5	4	4	4	3	3
		d 利用者サービス向上策	利用者のニーズ(満足度)を考慮したものであるか	5	2	10	6	8	8	6	6
		e 広報活動	業務の仕様を満たし、かつ効果的なものであるか	5	1	5	3	4	4	3	3
		f 利用増大策	具体的で適切か、独自性があり実行が可能か、継続的な利用者増につながるか	5	2	10	8	8	6	6	8
		g 他団体・地域との連携	地域スポーツ推進に関する連携・協力について、県及び関係団体等と円滑に行うことができるか	5	2	10	6	8	8	6	8
			競技力向上対策に関する連携・協力について、県及び関係団体等と円滑に行うことができるか	5	2	10	6	8	8	6	8
		h 利用者の意見・要望の把握、管理運営への反映	どのような方法で把握しようとしているか、意見や苦情を業務に反映するシステムについて考えているか、利用者満足の向上につながるか	5	2	10	6	8	6	8	6
		i 施設経営の実績	同種同規模の施設経営の実績があるか、公営施設の指定管理を行った経験年数等の実績があるか	5	2	10	10	10	8	6	8
小計				80	57	66	59	50	56		
3 施設等の適切な維持管理	(C) 管理業務に関する事項	a 維持管理業務全般の基本的な考え方及び管理方法	常に施設を清潔に保つとともに、機能・環境を維持し、競技会等の開催に支障なく安全で安心して利用できるよう、現在の維持管理レベル以上の水準が保たれているか	5	2	10	8	8	8	6	8
			施設の維持管理は効率的で安定的か、コスト削減・省エネ対策・老朽化対策等は考慮されているか	5	1	5	3	4	4	3	3
		b 利用者の安全確保策、事故防止策	利用者の安全確保、事故防止策は具体的で効果的なものか	5	2	10	8	10	8	6	6
			危険箇所・破損箇所・不良箇所の発見やその措置は適切な提案がなされているか、設備・器具の安全な取扱についてどう考えているか	5	1	5	3	5	3	3	3
		c 緊急時・事故発生時の対応等危機管理	緊急時・事故発生時における危機管理対応は適切な提案がなされているか	5	2	10	6	8	8	6	6
			緊急事態を想定した研修や訓練等の対策は適切な提案がなされているか	5	1	5	3	4	3	3	3
		d 個人情報保護	個人情報保護を適正に行う体制がとられているか、職員への教育、研修方法は適切な提案がなされているか	5	1	5	3	4	3	3	3
e 情報公開	情報公開を積極的に行う体制がとられているか、職員への教育、研修方法は適切な提案がなされているか	5	1	5	3	4	3	3	3		
小計				55	37	47	40	33	35		
4 経費の縮減	(D) 収支計画に関する事項	a 収支計画の積算の考え方	収入・支出の積算内容は妥当なものか、提案事業が十分に実施できる収支計画となっているか	5	2	10	6	6	8	8	6
			コスト削減方策は実効性があり創意工夫されているか	5	2	10	6	6	8	8	6
小計				20	12	12	16	16	12		
5 必要な人員及び財政的基盤	(E) 組織及び人員に関する事項	a 職員の雇用形態、勤務形態、業務内容、保有資格、職員の配置、勤務ローテーション等	利用者ニーズに的確に応えるきめ細かなサービスの提供ができる管理体制となっているか	5	2	10	6	8	6	6	6
		b 職員の人材育成の基本方針、研修計画等	どのような人材育成方針か、研修計画は効果的で適切か、公の施設の管理者として必要な人権研修、救命救急研修等が計画されているか	5	2	10	6	8	6	6	6
		c 持続的・安定的に運営できる財政的基盤	施設を持続的・安定的に運営できる能力があるか	5	2	10	6	10	8	6	8
小計				30	18	26	20	18	20		
合計				240	168	191	179	150	162		
総合計				1,200	850						

得点率 70.8%